

作成したプログラムを書き込めない

以下のことを確認してみます。

- ペアリングをもう一度行ってみます。**すでに「ペア設定済み」と表示されていてもキャンセルせずにもう一度ロボット[KOROBO Lite 2]を選択して OK を押します。**
- ロボットの電源スイッチが ON の位置になっていることを確認して、ロボットのリセットボタンを押してみます。
- USB ケーブルを一旦抜いて、差し込みなおしてみます。
- 充電専用 USB ケーブルを誤って使っていないか確認します。プログラムの転送には付属の USB ケーブルを使います。
- パソコン側の USB 端子が不調である可能性があります。パソコンに別の USB 端子があれば、そちらの端子を使って確認してみます。

保存したプログラムが見つからない

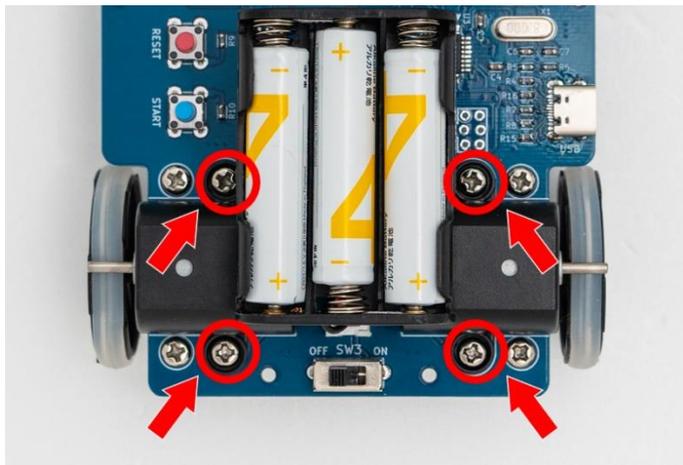
以下のことを確認してみます。

- プログラムを保存したときに使用したブラウザであることを確認します。
- ブラウザーにログインしているユーザーがプログラミングしたときのユーザーと同じであることを確認します。
※ブラウザが同一であっても、ログインユーザーが違っていると、プログラムは表示されません。
※ブラウザのシークレットモードやプライベートモードを使っていた場合はプログラムは保存されていません。

モーターが片方または両方動かない

モーターカバー(モーターを取り付けるプラスチック部品)を取り付けるときに、ねじを締めつけすぎるとモーターの端子が変形して接触が悪くなることがあります。

写真で示したねじを少しだけゆるめてみて、モーターが動くかどうか確認してみてください。



光センサーがいつも反応した状態になる

以下のことを確認してみます。

- 周りが（正確にはセンサーの周辺が）とても明るい状況の場合は、光センサーがいつも反応した状態になり、感度がうまく調整できません。ロボットを動かす場所が明るすぎないか、窓から差し込む日光がロボットに直接当たっていないかを確認します。明るすぎる場合は、カーテンをひくなどして部屋を少し暗くします。
- 光センサーに黒色チューブを取り付けていない場合も感度がうまく調整できません。光センサーに黒色チューブが取り付けられているか確認します。

基板に部品が付いていないのでは

写真で示した場所には部品がついていない状態で正常です。

